

「ふるさとを守り引き継ぐために今なすべきこと！」

～まちづくり講演会開催のお知らせ！～

美しい景色！美味しい食べ物！人情味あふれる町民！私たちのふるさと有明町はとても素晴らしい地域だと思います。

しかし、その大切なふるさとがピンチです！

昭和30年に約12,000人を越えていた人口は、3年前（平成22年）の国勢調査では約5,500人。そして、今後の推計では、12年後（平成37年）には、4,000人を割り込む見込みです。その時の高齢者率（全体に占める65歳以上の割合）は53%！限界集落の基準である50%を上回ります！

当初7校あった小学校は、平成28年には1校になる予定です。

保育所も7所ありましたが、現在は4所となり、今後も減少することが予測されます。

私たちの大切なふるさと有明町の未来はどうなるのでしょうか？

消防団はどうなるのか？

美しい田園風景は残っているのか？

村祭りは存続できるのか？

商店は残っていけるのか？

いろんなことが心配されます。

町民のみなさまには、天草市の発足と同時に立ち上げた各地区の振興会で、さまざまな事業を展開し、地域づくりに取り組んでいただいております。

今回、天草市有明支所では、急速に進む人口減少と少子高齢化という厳しい現実のなかで、大切なふるさとを守り、次の世代に引き継ぐために、今後のまちづくりのヒントになるような講演会を計画しました。

ご講演いただきますのは、熊本県立大学教授の明石照久先生です！

先生は、神戸大学大学院で法律を学ばれ、神戸市役所に勤務されました。その後、平成18年から県立大学総合管理学部で、行政学、地方自治、まちづくりを専門にご活躍されておられます。

「ふるさとを守り引き継ぐために今なすべきこと！」と題して、過疎という課題を抱える地域において、住民がいきいきと暮らしていくための地域づくりの活動について、先進地の事例を交えながらお話しいただくことになっています。

限界集落になったらどうなるのか？

過疎地域に有効な地域づくりとは？

こういった興味深いお話を聞くことができます。

下記の日程で開催しますので、町民のみなさまのご参加をお待ちしております。

## 記

日時 平成 25 年 2 月 22 日（金）午後 7 時 30 分（7 時から受付）

場所 有明町民センター大会議室

※ 過疎化などで人口の 50%以上が 65 歳以上の高齢者になって、社会的共同生活の維持が困難になった集落

